



		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	○		・不足がある日には、応援要請を行っている。
	3	生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっているか	○		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	○		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○		
	6	保護者等向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・法人内での研修会(年2, 3回程度)や月1回の勉強会で専門性の向上を目指している。
適切な支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	○		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・菜の花会児童デイサービス独自のアセスメントツールの「放デイアセスメント」を実施している。
	12	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○		
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	14	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○		
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		・ご利用者様の情緒に合わせて個別化を図っている。

提供	16	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・担当児童の確認を行い、見守り、安全面への配慮を徹底している。
	17	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	○		
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・支援記録や業務日誌など、毎日記録している。
	19	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・モニタリング会議の実施
	20	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、保護者、医療、教育等の関係機関と連携した支援をおこなっているか			・該当者がいない
	21	就学前に利用していた保育所、幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で、情報共有と相互理解を図っているか	○		
	22	小学校や特別支援学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・必要に応じて関係者会議に参加している。
	23	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	24	公共機関(公園・図書館等)等で、障害のない子ども達と交流する機会はあるか	○		・わいわい塾受け入れ時には積極的に、公園や図書館を利用し、地域の住民、子どもたちと同じ場所で活動するように心がけている。
	25	自立支援協議会等、積極的に参加しているか	○		
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		
	保護者への説明責	28	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	
29		保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか	○		・必要に応じて、電話相談や面談を行った。
30		子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
31		ホームページ等で活動の様子や行事予定等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・Facebookを活用し、月3回程度投稿を行っている。 ・イベントの様子をFacebookにて発信している。

任	32	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		
	33	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・視覚的なツールを用いたり、マカトンサインなどを活用したりしている。
	34	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を図っているか	○		・法人の行事のみどり祭りに事業所の職員も参加している。げんき名木小をご利用している方々への案内、周知も行い、多くのご利用者様家族のみどり祭りに参加して下さっている。
非常時等の対応	35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	○		・面談にて度々周知はしているが、あまり伝わっていない印象を受ける。
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○		・6月と12月に避難訓練を行っている。 ・職員はネクスト名木小の避難訓練も行っている。
	37	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		・保護者様と情報共有を行っている。
	38	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			・該当者なし
	39	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・法人研修を通して学んでいる。 ・毎月月末に虐待防止のセルフチェックを行っている。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		・送迎中のやむを得ない時に身体拘束を行っているご利用者様がいる。身体拘束を行うご利用者様には、個別支援計画に記載し、保護者様に説明を行っている。また、モニタリング面談など、定期的に身体拘束解除に向けた支援説明をしている。	

※ この放課後等デイサービス評価表は、菜の花会児童デイサービスの職員の方に事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。